

# 楽しく子育て!



第208号

発行日  
2025年1月19日

～香川県立図書館 子育て支援コーナー通信～

毎月19日は「かがわ育児の日」

## 司書のオススメ本

～1月の新着図書から～



『子どもが自然と集中する学習空間の  
作り方 東大卒収納コンサルタント  
が教える』 米田 まりな／著 日本能  
率協会マネジメントセンター 2024.11

リビングや子ども部屋、子どもが勉強する  
場所を集中できる空間に整えてみません  
か。東大生を育てた事例も紹介されています。★この本と同じ  
テーマの本は「2-1 子どもとの暮らし」にあります。



『おやつ大全集 だいたい家に  
あるもので作れる77レシピ』

本間 節子／著  
主婦と生活社 2024.12



切ったりんご  
に少し手間を  
かけて、煮り  
んごにしたり、  
家にありそうな  
材料で焼き菓子が作れたり。おやつを  
手軽に楽しめる本です。

★この本と同じテーマの本は「2-3  
子どもの食事」にあります。

＜1月の新着図書～ほかにもこんな図書が入りました～＞( )は棚のテーマと番号です。

### (妊娠・妊活 1-2)

『妊娠・出産のホント 産科医歴50年のプロフェッ  
ショナルが教える 最新版』 近藤 東臣／著  
日刊現代／刊 講談社／(発売)

### (育児 1-4)

『ベビーボンディング入門 ずっと続く親子の絆を  
育む, NPO法人ママズハグ代表が教える』  
山本 加世／著 日貿出版社／刊

### (ハンドメイド 2-2)

『おしゃれな通園・通学アイテム はじめてでもきち  
んと作れる Kids School Bags and Goods!』  
朝日新聞出版／編著 朝日新聞出版／刊

### (子どもの健康 2-5)

『予防接種を考える75の話』 母里 啓子／著,  
「子どもと親のためのワクチン読本」編集部  
／編, 山本 英彦／監修, えのき のこ／マンガ  
イラスト 双葉社／刊

### (子どもの安全 4-3)

『みんなで守る子ども性被害 小児科医「ふらいと  
先生」が教える』 今西 洋介／著 集英社イン  
ターナショナル／刊 集英社／発売

### (子育て支援 4-5)

『小学生のこころを育む放課後生活 こころの居  
場所となる学童保育・放課後デイって?』 近藤  
直子／著 クリエイツかもがわ／刊

県立図書館 子育て支援コーナーの本や雑誌は、お近くの公共図書館・公民館等  
を通じて貸出しすることができます。また、香川県立図書館のカウンターで、お借りになっ  
た本などをお近くの公共図書館・公民館等で返すこともできます。(高松市内の図書  
館を除く。) 詳しくは、お近くの公共図書館等へご相談ください。



企画展示 開催中！！

## 「子どもの発達障害～特性を知って、上手につきあう～」

期間：令和6年12月3日（火）～令和7年3月2日（日）

本やテレビなどでも取り上げられ、耳にする機会が増えた発達障害について、その特性について理解し、上手につきあうための本を展示・貸出します。展示資料から発達障害やグレーゾーンの子の育て方や接し方の本を一部ご紹介します。

・『特別支援学校の先生が教える発達障害&グレーゾーンの子どもの才能を伸ばす育て方』

まていだ せつこ／著 三笠書房

・『発達障害・グレーゾーンの子がグーンと伸びた声かけ・接し方大全』

小嶋 悠紀／著 かなしろ にゃんこ。／イラスト・漫画 講談社

・『発達障がい・グレーゾーンの子どものがのびのび育つ接し方と言葉がけ』

咲田 葉里／著 あさ出版

## 本を読んで、すてきな「しおり」をゲットしよう！

県立図書館では、配布している読書通帳の記録が50冊を達成すると「しおり」をプレゼントしています。

新しくなった読書通帳のデザインにあわせて、プレゼントの「しおり」もデザインを変更しました！

読書通帳の表紙や中ページにも登場するひよことおばけのデザインです。

デザインは読書通帳と同じく、香川県立高松工芸高等学校デザイン科3年生の徳田梨音さん、作成は香川県立中部支援学校の生徒さんです。

記入が終わった読書通帳を児童カウンターにお持ちください。

※以前配布していた読書通帳に記入した場合もプレゼントは新しいデザインの「しおり」です。



### <子育て支援担当より>

いよいよ受験シーズンですね。中学3年生の息子は、試験が近づくともう少し緊張感が出て、勉強に取り組むかなと思っていましたが、期待した変化は見られないままです。

先日、1校目の高等学校の入学試験がありました。前日は、息子と一緒に持ち物や受付場所への行き方を確認し、当日は朝から弁当を作り、家から送り出す…という受験生の親を初体験しました。私も全く緊張せず、こんなものなのではないでしょうか。大切なときこそ平常心が一番なのかもしれません。

試験を終えて帰宅した息子に「どうだった？」と聞くと、「〇〇君(小学生の頃の友達)に会ったで。」とのこと。試験の事ではなく、そっちか…。試験会場でも緊張せずに、まわりがよく見えていたということかな。

